

2020年11月2日

NOBY T&F CLUB 活動再開にあたっての新型コロナウイルス対策について

NOBY T&F CLUB 事務局
セレッソ大阪×NOBY T&F CLUB 事務局

今津…… 1～2ページをご参照ください

森ノ宮… 3～4ページをご参照ください

長居…… 5～6ページをご参照ください

(ご参考)

熱中症予防および学校体育授業とマスク着用について… 7～8ページをご参照ください

今 津

(1) 会員さまへのお願い事項

会場内での感染発生および拡大を防ぐため、そして何よりも会員さまご自身の予防のためにも、当面の間、以下の点を厳守いただきますようお願い申し上げます。

(ご来場に際して)

- 会員さま、ご同伴の方、さらにはご同居の方を含めて次の事項に該当する方がいらっしゃる場合は、ご来場をご遠慮ください。
 - ・体調不良で、新型コロナウイルス感染の可能性が疑われるような症状のある方（発熱(37.5℃以上)、咳、倦怠感、息苦しさ、味覚・嗅覚異常等）。
 - ・過去14日以内に、新型コロナウイルス感染の可能性が疑われるような症状のある方（発熱、咳、倦怠感、息苦しさ、味覚・嗅覚異常等）と接点があった方。
 - ・クラスター等の発生で、学校や職場が休業となっている方。
- 会員さま、ご同伴の方には、ご来場時に検温させていただきます。発熱のある方は帰宅していただきますので、ご了承ください。

(講習受講に際して)

- 受講前後はマスクを着用してください。受講時には外していただいて結構です。
- 近距離での会話や大声での発声は控えてください（飛沫感染防止）。
- 各自でご持参いただいたタオルや飲み物等の共用は避けてください（接触感染防止）。
- ご同伴でご見学の方はマスクご着用のもと、適宜間隔をあけてください。
- マスク着用時は喉が乾いていなくても小まめに水分補給しましょう。

(2) 運営面における配慮事項

会員さまに安心して受講いただけるよう、運営面においても当面の間、以下の点に十分配慮してまいります。

■コーチ・スタッフは毎日検温を行い、体調不良の場合は指導を見合わせます。また、講習時はマスクもしくはフェイスシールドを着用します。

■講習開始時・終了時には、会員の方に確実にアルコール消毒あるいは手洗いを行っていただきます。

■講習時には、会員さま間の一定の距離を確保し、できるだけ接触することのないように努めます。また、通常は会員の方々に共用いただいている道具類も使用を控え、使用時には消毒の徹底等に努めます。

■体育館を使用する場合、館内の窓を開け、換気のなされたもとで実施いたします。

■なお、新型コロナウイルス感染防止の一環として、メニューを変更する場合がございます。また、今後の感染状況、および行政機関からの指示等があった場合によっては、上記の「会員さまへのお願い事項」と「運営面における配慮事項」の見直し、および再び講習を休止させていただく可能性がございます。

■万一、新型コロナウイルス感染症を発症された場合は、必ず事務局へご連絡ください。

森ノ宮

(1) 会員さまへのお願い事項

会場内での感染発生および拡大を防ぐため、そして何よりも会員さまご自身の予防のためにも、当面の間、以下の点を厳守いただきますようお願い申し上げます。

(ご来場に際して)

- 会員さま、ご同伴の方、さらにはご同居の方を含めて次の事項に該当する方がいらっしゃる場合は、ご来場をご遠慮ください。
 - ・体調不良で、新型コロナウイルス感染の可能性が疑われるような症状のある方(発熱(37.5℃以上)、咳、倦怠感、息苦しさ、味覚・嗅覚異常等)。
 - ・過去14日以内に、新型コロナウイルス感染の可能性が疑われるような症状のある方(発熱、咳、倦怠感、息苦しさ、味覚・嗅覚異常等)と接点があった方。
 - ・クラスター等の発生で、学校や職場が休業となっている方。
- 会員さま、ご同伴の方には、ご来場時に検温させていただきます。発熱のある方は帰宅していただきますので、ご了承ください。
- 毎回講習参加時に「大阪府コロナ追跡システム」への登録をお願いいたします(施設にご来場の全ての方)。

(講習受講に際して)

- 受講前後はマスクを着用してください。受講時には外していただいて結構です。
- 近距離での会話や大声での発声は控えてください(飛沫感染防止)。
- 各自でご持参いただいたタオルや飲み物等の共用は避けてください(接触感染防止)。
- ご同伴でご見学の方はマスクご着用のもと、適宜間隔をあけてください。
- マスク着用時は喉が乾いていなくても小まめに水分補給しましょう。

(2) 運営面における配慮事項

会員さまに安心して受講いただけるよう、運営面においても当面の間、以下の点に十分配慮してまいります。

- コーチ・スタッフは毎日検温を行い、体調不良の場合は指導を見合わせます。また、講習時はマスクもしくはフェイスシールドを着用します。
- 講習開始時・終了時には、会員の方に確実にアルコール消毒を行っていただきます。
- 講習時には、会員さま間の一定の距離を確保し、できるだけ接触することのないように努めます。また、通常は会員の方々に共用いただいている道具類も使用を控え、使用時には消毒の徹底等に努めます。

- なお、新型コロナウイルス感染防止の一環として、メニューを変更する場合がございます。また、今後の感染状況、および行政機関からの指示等があった場合によっては、上記の「会員さまへのお願い事項」と「運営面における配慮事項」の見直し、および再び講習を休止させていただく可能性がございます。
- 万一、新型コロナウイルス感染症を発症された場合は、必ず事務局へご連絡ください。

長居

(1) 会員さまへのお願い事項

会場内での感染発生および拡大を防ぐため、そして何よりも会員さまご自身の予防のためにも、当面の間、以下の点を厳守いただきますようお願い申し上げます。

(ご来場之际して)

- 会員さま、ご同伴の方、さらにはご同居の方を含めて次の事項に該当する方がいらっしゃる場合は、ご来場をご遠慮ください。
 - ・体調不良で、新型コロナウイルス感染の可能性が疑われるような症状のある方(発熱(37.5℃以上)、咳、倦怠感、息苦しさ、味覚・嗅覚異常等)。
 - ・過去14日以内に、新型コロナウイルス感染の可能性が疑われるような症状のある方(発熱、咳、倦怠感、息苦しさ、味覚・嗅覚異常等)と接点があった方。
 - ・クラスター等の発生で、学校や職場が休業となっている方。
- 講習前に検温および健康状態等確認書の記入、提出(ご同伴、保護者の方含む)をしていただきます。また発熱のある方は帰宅していただきますので、ご了承ください。
- 毎回講習参加時に「大阪府コロナ追跡システム」への登録をお願いいたします(施設にご来場の全ての方)。

(講習受講之际して)

- 受講前後はマスクを着用してください。受講時には外していただいて結構です。
- 近距離での会話や大声での発声は控えてください(飛沫感染防止)。
- 各自でご持参いただいたタオルや飲み物等の共用は避けてください(接触感染防止)。
- ご同伴でご見学の方はマスクご着用のもと、適宜間隔をあけてください。
- ヤンマースタジアムおよびヤンマーフィールドでは当面の間、更衣室の利用を禁止させていただきます。
- 講習終了後は速やかに退出をお願いいたします。
- ホールは出入りの通行のみといたします。ホールに留まらないようお願いいたします。
- マスク着用時は喉が乾いていなくても小まめに水分補給しましょう。
- 各自ゴミはお持ち帰りください(感染防止のため)。

(2) 運営面における配慮事項

会員さまに安心して受講いただけるよう、運営面においても当面の間、以下の点に十分配慮してまいります。

- コーチ・スタッフは毎日検温を行い、体調不良の場合は指導を見合わせます。また、講習時はマスクもしくはフェイスシールドを着用します。
- 講習前後に会場および周辺(ドアノブ・扉・トイレ・利用備品)の消毒を行います。

- 講習開始時・終了時には、会員の方に確実にアルコール消毒を行っていただきます。
- 講習時には、会員さま間の一定の距離を確保し、できるだけ接触することのないように努めます。また、通常は会員の方々に共用いただいている道具類も使用を控え、使用時には消毒の徹底等に努めます。
- 室内運動場を使用する場合、窓を開け、換気のなされたもとで実施いたします。
- サッカーJリーグの再開にともない、日程・会場を変更することがございます。

■なお、新型コロナウイルス感染防止の一環として、メニューを変更する場合がございます。また、今後の感染状況、および行政機関からの指示等があった場合によっては、上記の「会員さまへのお願い事項」と「運営面における配慮事項」の見直し、および再び講習を休止させていただく可能性がございます。

■万一、新型コロナウイルス感染症を発症された場合は、必ず事務局へご連絡ください。

第1版：2020年6月15日

第2版：2020年11月2日改訂

(ご参考)熱中症予防および学校体育授業とマスク着用について

■厚生労働省

〔令和2年度の熱中症予防行動の留意点について
～新型コロナウイルスを想定した『新しい生活様式』における熱中症予防～ より抜粋〕

- ・夏期の気温・湿度が高い中でマスクを着用すると、熱中症のリスクが高くなるおそれがあります。このため、屋外で人と十分な距離(少なくとも2 m以上)が確保できる場合には、熱中症のリスクを考慮し、マスクをはずすようにしましょう。
- ・マスクを着用している場合には、強い負荷の作業や運動は避け、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給を心掛けるようにしましょう。また、周囲の人との距離を十分にとれる場所で、適宜、マスクをはずして休憩することも必要です。
- ・新型コロナウイルス感染症を予防するためには、冷房時でも換気扇や窓開放によって換気を確保する必要があります。この場合、室内温度が高くなるので、熱中症予防のためにエアコンの温度設定をこまめに調整しましょう。
- ・日頃の体温測定、健康チェックは、新型コロナウイルス感染症だけでなく、熱中症を予防する上でも有効です。体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養するようにしましょう。
- ・3密(密集、密接、密閉)を避けつつも、熱中症になりやすい高齢者、子ども、障害者への目配り、声掛けをするようにしましょう。

■スポーツ庁

(学校の体育の授業におけるマスク着用の必要性について より抜粋)

- ・体育の授業前にマスクを外してから授業後にマスクを着用するまでの間、児童生徒間の距離を2 m以上確保するとともに、ランニングなどで同じ方向に動く場合は更に長い距離を確保すること。また、児童生徒が教え合う場面では互いの距離を2 m以上確保するとともに、児童生徒に不必要な会話や発声を行わないよう指導すること。併せて、体育の授業の前後に手洗いをするよう指導すること。
- ・体育の授業において、軽度な運動を行う場合や児童生徒がマスクの着用を希望する場合は、マスクの着用を否定するものではないこと。ただし、運動時にはN95マスクなどの医療用や産業用マスクではなく、家庭用マスクを着用するよう指導すること。また、マスクの着用時には、例えば、呼気が激しくなるような運動を行うことを控えたり、児童生徒の呼吸が苦しい様子が見られる場合は、必要に応じてマスクを外し、他の児童生徒との距離を2 m以上確保して休憩するよう指導すること。

- ・当面の間、地域の感染状況を踏まえ、体育の授業は、熱中症事故の防止に留意しつつ可能な限り屋外で実施すること。体育館など屋内で実施する必要がある場合は、呼気が激しくなるような運動を行うことは避けること。また、体育館等のドアを広く開け、こまめな換気や消毒液の使用(消毒液の設置、児童生徒が手を触れる箇所の消毒)など、感染拡大防止のための防護措置等を実施すること。
- ・毎朝の検温や健康観察により学習前の児童生徒の健康状態を把握し、体調が優れない児童生徒の体育の授業への参加は見合わせること。
- ・教師は、原則として体育の授業中もマスクを着用すること。ただし、自らの身体へのリスクがあると判断する場合や、児童生徒への指導のために自らが運動を行う場合などは、マスクを外すことは問題ないこと。なお、マスクを外す際は、不必要な会話や発声を行わず、児童生徒との距離を2 m以上(ランニングなどで同じ方向に動く場合は更に長い距離)を確保すること。
- ・児童生徒が密集する運動や児童生徒が近距離で組み合ったり接触したりする場面が多い運動については、地域の感染状況等を踏まえ、安全な実施が困難である場合、当面実施せず、年間指導計画の中で指導の順序を入れ替えるなどの工夫を行うこと。